

## 教員養成の目標

作新学院大学女子短期大学部は、建学の精神である「作新民」（自己を常に「新たに作る民」）を基礎として、高潔な人格と確乎とした識見を養い、時代の要請に応え、実際の職業に即応し、自ら学び、自主的に自らを律して行動できる女性を育成することを目的としています。幼児教育科の教育目標は、幼児教育に関する専門の知識や技能、子どもに対する深い愛情を有する幼稚園教諭・保育士等の人材の養成を目的として、幼児教育に関する教育研究を行うとしています。

これら建学の精神及び本学の教育目的等に則って、本学では教員養成をよき社会人の育成の一環として捉え、教職課程を専門職業教育として位置づけて設置するに至っています。

幼児教育科の教育研究上の目的は、以下のとおりです。

1. 保育者としてふさわしい資質を備え、常に時代の要請に自ら進んで対応できる能力を養う。
2. 保育者に必要な保育の理論や実践的な技能を、自ら進んで学び高めようとする態度を養う。
3. 保育者としてふさわしい豊かな個性や協調性を持ち、学問的な裏付けを持った実践を行うことができる能力を養う。

その実現に向け以下の能力を身につけ、教養教育及び幼児教育に関する所定の単位を修得した場合には、卒業を認定し、短期大学士の学位を与えることとしています。また、本学幼児教育科は、幼稚園教諭2種免許状と保育士資格の取得を積極的に支援しています。

### 【知識・理解】

1. 諸領域（人と自然・人と社会・人と文化・言語・情報・キャリア形成）の学問分野における基礎的知識を持っている。
2. 幼児教育の基本的知識を体系的に理解している。また、幼児教育の歴史、社会や自然と関連づけて理解している。

### 【技能】

3. 情報や知識を複眼的、論理的に分析し、自分の意見を口頭や文章で的確に表現できるコミュニケーション・スキルを身につけている。
4. 幼児教育の知識・理解に基づいた幼児教育の方法や技術を修得している。
5. 音楽・図画工作・体育の技術と表現を身につけ、乳幼児に指導できる。

### 【態度・志向性】

6. 自学自習・自主自律を実践できる。
7. 他者と協調・協働して行動できる。また、目標の実現のためにリーダーシップを発揮できる。
8. 地域社会が抱える課題、特に幼児教育の課題に向けて主体的に取り組むことができる。

### 【統合的な学習経験と創造的思考力】

9. 理論（日々の学び）と実践（各種実習）を往還する省察と改善の態度を身に付けている。
10. 積極的にボランティア活動に取り組むことができる。